

文化芸術の役割の変化と 地域アーツカウンシル

高松市では、文化芸術における協働・連携のための「文化芸術プラットフォーム」構築を進めています。今回、様々な地域アーツカウンシルでご活躍されている杉浦幹男氏をお招きして、意見交換会を行います。

文化芸術は地域社会のために何ができるでしょうか？文化芸術に関わる方や興味のある方、高松市における文化芸術の役割について一緒に語ってみませんか。



講師 杉浦 幹男 氏

インディペンデント・ディレクター

東京都生まれ。東京藝術大学美術学部卒業。大阪市立大学大学院創造都市研究科修了。三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社、映像産業振興機構（VIPO）京都事務所長などを経て、2012年、沖縄アーツカウンシルを設立、プログラムディレクターに就任。退任後、新潟市及び宮崎県で地域アーツカウンシルの設立に携わり、プログラムディレクターに就任。2023年4月よりフリーランス。

実践女子大学非常勤講師、おかやま文化芸術アソシエーツアドバイザー、（公財）鳥取県文化振興財団アドバイザースタッフ（2025年4月～）他。

参加無料

日時 2025年3月19日 水 19:00～21:00

対象 文化芸術に関わる方、文化芸術に興味のある方

会場 高松市役所本庁舎 11階 110会議室
香川県高松市番町一丁目8番15号

申込 右のコードからお申し込みください
参加申込締切 3月18日（火）

内容 講師自己紹介／活動事例紹介／意見交換会

